

平成 26 年 10 月 2 日

保護者様

尼崎市立浜小学校

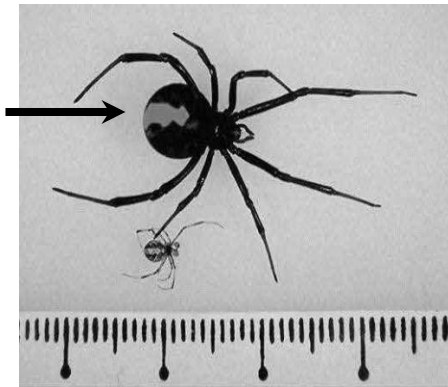
校長 市川 勉

セアカゴケグモに注意してください

保護者のみなさまには、本校教育へのご理解とご協力をいただきまことにありがとうございます。

さて、先日、「関東地方でも発見された」と大きく報道されていました「セアカゴケグモ」が、本校校区の東消防署付近で見つかりました。セアカゴケグモについては、すでに各報道機関からも周知の通り、毒をもっており、かまれると痛みが出るなど人へも被害が及びます。今回、発見された東消防署付近以外でも、地域の公園や家庭の植木鉢付近などでも生息している可能性もありますので、ご家庭でも十分に注意していただくようお願いいたします。

赤色の帯状の模様



セアカゴケグモ

セアカゴケグモは、全体に黒く、背に赤色の帯状の模様があるのが特徴で、メスの体長（胴体）は約 1 センチメートルです。基本的におとなしく、攻撃的ではありません。脅かされると死んだふりをして動かなくなることがあります。ただし、素手でさわったり、捕まえたりしようとすると、咬まれることがあります。

注意する場所

側溝の内部や、その網蓋のすき間、フェンスの基部等を好む。

見かけたら

セアカゴケグモを見つけても、素手で捕まえたり、さわったりしないでください。外での作業時には、なるべく軍手などの手袋を使用してください。発見した場合、クモに家庭用殺虫剤を直接噴霧すれば駆除できます。

【尼崎市保健所生活衛生担当のHPより】

もしかまれたら

咬まれた時は、針で刺されたような痛みを感じ、その後、咬まれた場所が腫れたり、熱く感じたりします。症状のピークは 3~4 時間で、数時間から数日で軽快しますが、時に脱力感、筋肉痛、頭痛などの全身症状が現れることがありますので、医療機関で治療を受けることが必要です。【愛知県 健康福祉部 健康担当局健康対策課のHPより】

以上